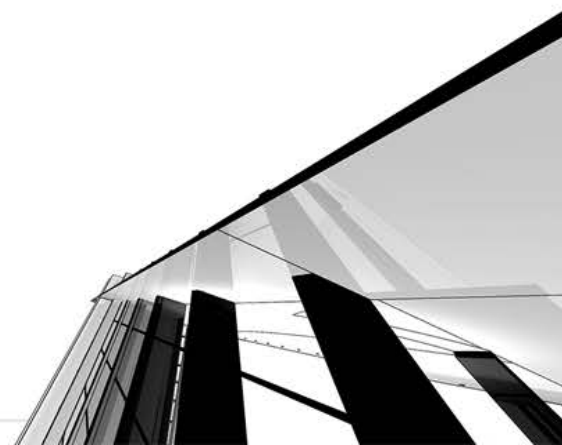




spScan 2015.1

バージョンアップ ニュース



最新バージョン（2015.1）の機能の一部をご紹介します。

《 主な機能拡張 》

- | | |
|----------------------|----|
| 1. パッチ作成 ----- | P3 |
| 2. 形状コピー ----- | P4 |
| 3. プリミティブ機能の改良 ----- | P4 |
| 4. 対応CADデータの拡張 ----- | P5 |
| 5. ヘルプの拡充 ----- | P5 |

その他の機能改良・詳細は、下記総販売代理店、またはアルモニコスへお問い合わせください。

総販売代理店：東京貿易テクノシステム株式会社 TEL. 03-3555-7140

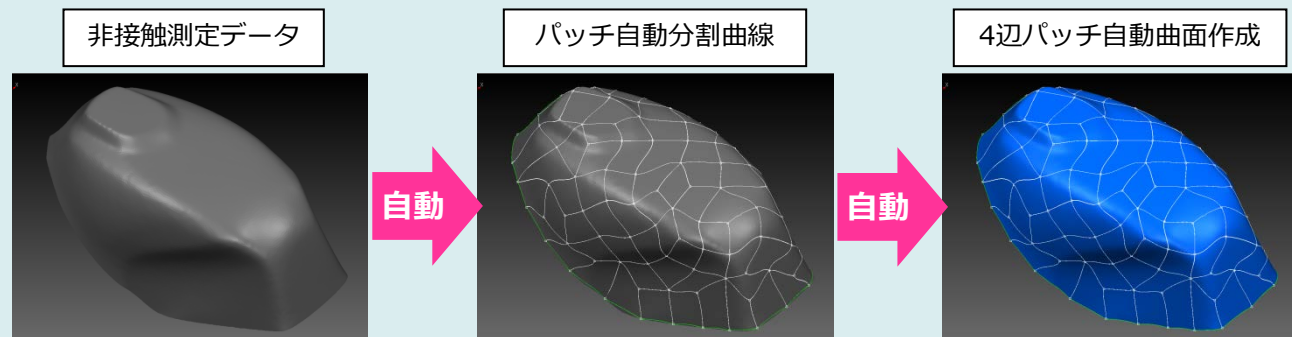
開発元：株式会社アルモニコス TEL. 053-459-1000

パッチ作成

面品質（構成）に拘らない用途に対して、4辺パッチの網目状の曲面で構成される曲面群を自動で作成することが可能になりました。

作成パラメータを設定し、非接触測定データ等のポリゴンの作成範囲を選択、実行するだけで、境界分割、曲面作成までを全自動で作成します。ほぼ自動で処理を進めることが可能ですので、非常に手軽に曲面を作成することが可能になりました。

自動パッチ処理フロー



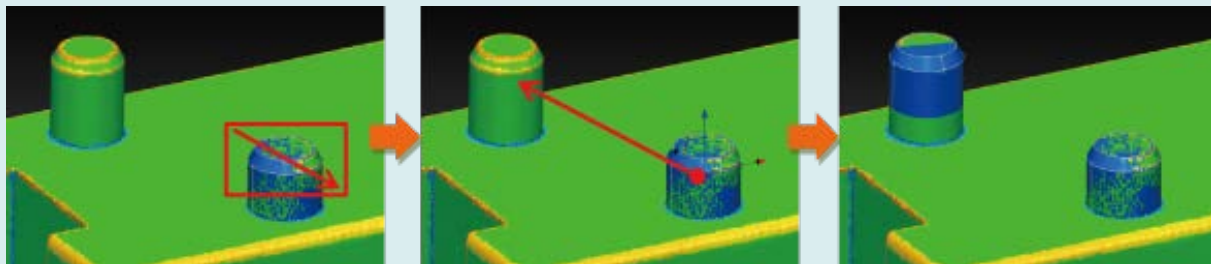
従来の機能と合わせて、4種類の曲面作成の手法をご提供できるようになりました。用途と作業工数を考慮して、選択いただけるようになります。

spScanのリバース手法 バリエーション



同一形状を部分的に形状コピーします。（移動、回転、ミラー）
類似形状を複数作成する際に、作業量が大幅に削減できます。
コピー後、曲面最適化機能を利用して、測定データにフィットさせることも可能です。

[移動] の操作例

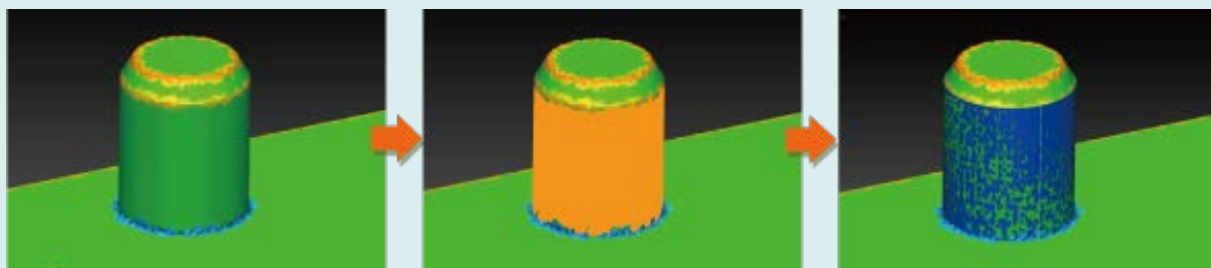


プリミティブ機能の改良

- ポリゴンを選択し、プリミティブ形状（平面、円柱、円錐）が作成できるようになりました。
- 円柱、円錐の中心軸（方向、通過位置）を指定できるようになりました。
- 円柱の半径、円錐の角度を指定して、作成できるようになりました。
- 既存の曲面、曲線、ポリゴンから、拘束条件（方向、通過位置）を取得できるようになりました。

これらの機能を組み合わせると、例えば、中心軸を揃えた円柱、円錐が簡単に作成できます。

[円柱作成] の操作例



STEPフォーマットのインポート、エクスポートに対応しました。

[インポート] - [CAD] - [STEP]

[インポート] - [CAD] - [STEP(参照用)]

[エクスポート] - [CAD] - [STEP]

ヘルプの拡充

ヘルプにコマンド毎の操作手順、仕様説明資料（PDF）を追加しました。ヘルプ内からPDFファイルを開くことができます。

